

7月29日 次男	1522 1535	N 次男の泰臥（たいが）くん、今日も朝からハイテンション。 N 植田家の子どもたちは、元気いっぱい。お父さんは...まだ寝てますね。
	1545	Qおはようございます。 おはようございます。 Q昨日遅かったですか？ 遅かったっす。 Qずいぶん遅くまで？ そうですね。12時過ぎまで会議があったんで。 Q会議ですか… はい。 Qどうしたんですか？蟬のようにたかられてますけど？ もうこの子らは、そういうもんです。
シーン転換	1609	(花)
車窓 日高文化体育館	1615	N この日の植田さんは珍しくスーツ姿。向った先は、市内の大きなホールです。
生産者大会	1624	N J Aたじま主催のコウノトリを育むお米生産部会生産者大会が開かれていました。
ON	1635	これからの10年皆さんのブランドが更に成長していくためには、今何をするのかということが大切
植田さんZ I	1644	N おや、植田さん、いつにもなく緊張した面持ちですね。一体どうしたというのでしょうか？
アナウンス	1654	(植田博成さんより大会決議をいたします...)
立ち上がる	1700	N なるほど、こんな大役を任されていたんですね。
決議読み上げる	1705	私たち若い世代もコウノトリの育む農法の要件はもとより、さらなる品質と栽培技術の向上、収量の安定を追及していくため、以下の取り組みを行います。 1、コウノトリを育む農法の要件、理念を理解する地

		域と仲間の輪を広げます…
聴衆のINS	1731	N 植田さんの言葉に真剣に耳を傾ける生産者たち。美味しいお米のみならず、コウノトリが住める環境づくりを率先して行ってきたという誇りと自負です。
ハコ乗りインタ	1753	TPPの問題っていうこともありますけども、まあFTAだとかたくさん国際情勢が変わってきているんですけど、僕が思ってるのは、はっきりと言って将来どうすべきだろうって今考えるのではなくて、5年先に僕たちはどうなるんだろうという風に考えていく中で、農業生産のブランド価値というものを上げていくというのが将来（重要）になってくるんじゃないかなという風に思ってます。 それがコウノトリを育むお米ということなんです。
稲の向こうにコウノトリ	1838	N これからの豊岡の農業を支えていくという植田さんの固い決意です。
	1847	父・稔さん Q稔さんの目から見て、生産者としての息子さんほどどのように映ってますか？ まあ、歳寄りには不満たらたらで、これほどどこでもそうだと思うんです。だから後継者が出来ない。それで不満たらたらでも勉強してやっているとところ見たら、ちょっと入れ知恵だけポンと入れていくと。 Qもう安心して後を任せられる感じですか？ まあ、もう任せて大丈夫ですけどね、僕らは古い経験しかないんで、あんまり新しいことは任せていくしかない。 Q褒められてますよ、植田さん。一応。 (博成さん) いやあー… 気になるんですよ、することすることが。
シーン転換	1944	(夕景)
祭り	1949	N 豊岡の夏の風物詩、柳まつり。
踊る	1956	(1, 2, 3, 4, …テロップで処理)

		豊岡の「柳まつり」 豊岡特産であった「柳ごうり」の関係者の尽力によって、昭和10年にはじまった盛大な祭り
植田家花火大会に来る ベビーカー押している	2014	N 植田家も揃って祭りに繰り出します。 やんちゃ坊主の泰臥（たいが）くん、今日は弟の面倒をみている様子。少しはお兄ちゃんらしくなったかな？
準備風景	2030	N 夏は多忙で、家族との時間が取れないのが悩みだという植田さん。
焼きそば食う×2	2039	N でも稲と同じように子どもたちもすくすくと逞しく育っているのも間違いないようです。
	2050	まあ僕は、よく会議とかで出かけているので、 こういう時くらいはという風に、 罪滅ぼしではないですけど。そういう感じですね。
開始を待つ家族 開始のアナウンス	2100	N たまにはお米のことを忘れて楽しんでも、バチは当たらないと思いますよ。
打ち上がる	2111	(花火どーん)
見てる	2126	N 家族と過ごす、くつろぎのひとつとき。
打ち上がる	2132	(花火どーん)
見てる	2147	N 豊岡の夏。 植田家の夏。 ...コウノトリの夏。
打ち上がる	2156	(花火どーん)
同ポジで稲の成長	2207	(テーマ曲で画をじっくり見せる)